

企業向けサービス価格指数における調査価格の変更実績（2002年10～12月中）

1. 調査価格の変更件数

()内は前年、[]内は全体の調査価格数<2002/10月時点>

| 主な大類別 | 件数 | 主な品目名 |
|------------|----------|--|
| リース・レンタル | 65(0) | 電子計算機・同関連機器リース、通信機器リース、 工作機械リース、輸送用機器リース、医療機器リース、 商業用等機械設備リース、土木建設機械レンタル |
| 不動産 | 52(4) | 事務所、駐車場、店舗、ホテル |
| 金融・保険 | 39(3) | 火災保険、海上・運送保険 |
| 諸サービス | 23(4) | 産業廃棄物処理、弁護士サービス、税理士サービス、 清掃、設備管理、警備、労働者派遣サービス |
| 運輸 | 13(7) | 一般貨物、貨物船、自動車航送船 |
| 合計 [2,939] | 194(23) | |

(注) 調査価格の変更：サービス内容の変更、取引条件の変更、調査先の変更等。

2. 新旧サービスの品質調整の方法

件、()内は前年

| | |
|----------|---------|
| コスト評価法 | 3(11) |
| オーバーラップ法 | 1(0) |
| ヘドニック法 | 0(0) |
| 直接比較法 | 5(5) |
| 単価比較法 | 0(1) |
| 比較困難 | 185(6) |
| その他 | 0(0) |

(注) 各品質調整方法の内容とその具体例については、「卸売物価指数の解説」付録編の付8「品質調整の具体例」をご覧ください。

3. 指数上の処理

件、()内は前年

| | |
|-----|----------|
| 値上げ | 0(0) |
| 保合い | 190(16) |
| 値下げ | 4(7) |

(注) オーバーラップ法（新旧サービスの価格差を両サービスの品質差とみなして、実質保合いで指数を接続する方法）を適用したケースについても、新しい調査価格が前月に比べ下落（上昇）している場合は、値下げ（値上げ）処理として扱っている。

4. その他

特記事項なし

以上

付．2002 年中の変更実績

1．調査価格の変更件数

()内は前年、[]内は全体の調査価格数<2002/10月時点>

| 主な大類別 | 件数 |
|------------|----------|
| 金融・保険 | 86(31) |
| 不動産 | 83(14) |
| リース・レンタル | 82(5) |
| 諸サービス | 77(57) |
| 運輸 | 35(64) |
| 合計 [2,939] | 413(208) |

(注) 調査価格の変更：サービス内容の変更、取引条件の変更、調査先の変更等。

2．新旧サービスの品質調整の方法

件、()内は前年

| | |
|----------|----------|
| コスト評価法 | 32(30) |
| オーバーラップ法 | 14(16) |
| ヘドニック法 | 3() |
| 直接比較法 | 43(40) |
| 単価比較法 | 1(3) |
| 比較困難 | 318(109) |
| その他 | 2(10) |

(注1) 各品質調整方法の内容とその具体例については、「卸売物価指数の解説」付録編の付8「品質調整の具体例」をご覧ください。

(注2) 02/4月より「電子計算機レンタル」においてヘドニック回帰式を用いた品質調整を開始。

3．指数上の処理

件、()内は前年

| | |
|-----|-----------|
| 値上げ | 8(6) |
| 保合い | 387(192) |
| 値下げ | 18(10) |

(注) オーバーラップ法(新旧サービスの価格差を両サービスの品質差とみなして、実質保合いで指数を接続する方法)を適用したケースについても、新しい調査価格が前月に比べ下落(上昇)している場合は、値下げ(値上げ)処理として扱っている。

以上